



Rear disk brake kit 取扱説明書

(STDステップ)

商品番号 : 09 10 2454

適応車種 : モンキー・ゴリラ

この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

パワーアップされたエンジンには、より強靱なストッピングパワーが必要となります。このキットは正確な制動力が得られる様リアキャリア部はフローティングタイプを採用しブレーキング時に発生するキックバック及びホッピング等を減少させウェットコンディション時においても安定した制動力が期待出来ます。ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解したご使用下さいませお願い致します。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

取り付け条件

STDクラッチカバー又は当社製ダイカストクラッチカバー取り付け車両専用となっております。

(当社製鋳造アルミニウムクラッチカバー取り付け車は当商品を取り付け出来ません。)

このキットは当社製ロングスイングアーム取り付け車両が前提となります。

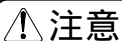
09 12 072 / 09 12 040のサイドスタンドが必要になります。

各マフラーに合ったキックスターターアームをご使用下さい。

このキットは当社製ディスクブレーキ用10インチホイールが必要となります。

12V車両は6V車用のドリブンスプロケットが必要になります。

正しく安全にご使用して頂くために必ずお読み下さい



注意

この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

製品及びフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行ってください。(手荒れの原因となります。)

ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行ってください。(部品の損傷・劣化の原因となります。)



警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この製品の取り付けには、加工を伴います。加工作業をする際は、目、顔、手を、必ず保護して作業を行ってください。

(目にキリコ等が入ると失明の恐れがあります)

走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

ブレーキディスクローター及びブレーキパットに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパットは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備・工具のある工場等で行ってください。

(事故につながる恐れがあります。)

点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、貴方や他の人々への危険や損害を防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

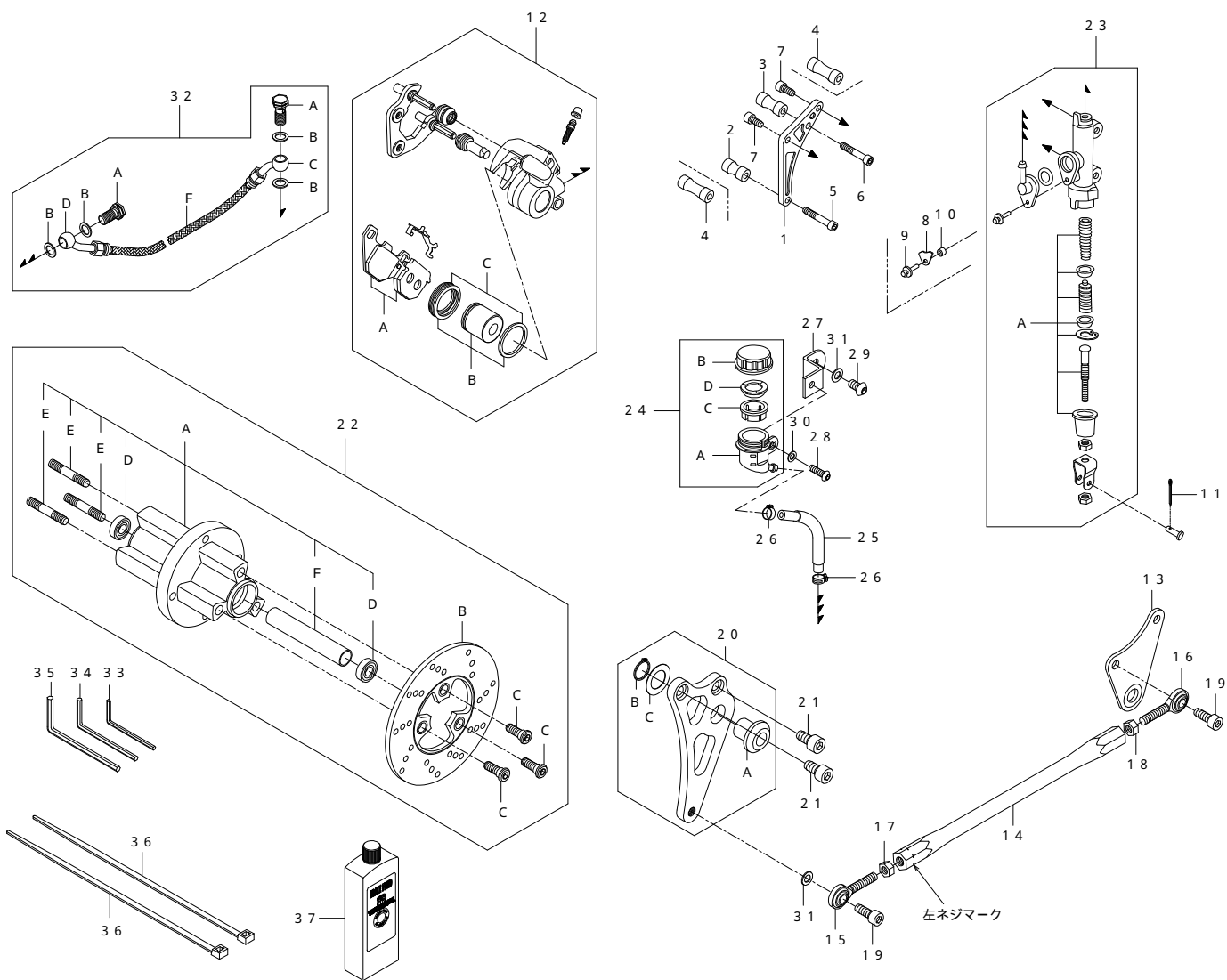
補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は、その賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

他社製品とのマッチングのお問い合わせは、ご遠慮下さい。



番号	部品名	数量	リペア品番	入数	番号	部品名	数量	リペア品番	入数
1	マスターシリンダーブラケット	1	43521-GEF-T00	1	22 C	ディスクボルト	3	90105 165 T00	1
2	カラー 24.5mm	1	43532 GEF T00	1	22 D	ベアリング 6201 LLB	2	BW 03 0006	1
3	カラー 29.5mm	1	43533 GEF T00	1	22 E	スタッドボルト	3	00 00 0006	3
4	カラー 35.5mm	2	43534 GEF T00	1	22 F	ディスタンスカラー	1	44631 165 T01	1
5	ソケットキャップスクリュー 6x70	1	BW-00-0003	2	23	リアマスターシリンダーASSY.	1	06 08 1731	1
6	ソケットキャップスクリュー 6x75	1	BW-00-0023	2	23 A	マスターシリンダーピストンセット	1	06 08 0012	1
7	ソケットキャップスクリュー 6x16	2	BW-00-0088	4	24	リザーバタンクCOMP.	1	06 08 0006	1
8	コネクティングプレート	1			24 A	カップCOMP.	1	06 08 0013	1
9	スクリュー 4x16	1	06 08 0011	1	24 B	キャップ	1	06 08 0007	1
10	カラー 8x5x5	1			24 C	ダイヤフラム	1	06 08 0008	1
11	割ピン	1			24 D	ダイヤフラムプレート	1	06 08 0009	1
12	リアブレーキキャリパーASSY.	1	06-08-1732	1	25	オイルホース	1	06 080 0008	1SET
12 A	ディスクパッドセット	1			26	ホースクランプ	2	000-03-053	4
12 B	ピストンセット	1			27	リザーバタンクステー	1	43610-181-T00	1
12 C	ピストンシールセット	1			28	ボタンヘッドスクリュー 6x20	1	BW-00-0010	5
13	トルクロッドブラケット	1	50520 165 T11	1	29	ボタンヘッドスクリュー 8x15	1	BW 00 0098	4
14	トルクロッド	1	51531 165 T60	1	30	ブレンワッシャ 6mm	1	BW-01-0001	10
15	ロッドエンド SMR1 8L	1	BW 03 0004	1	31	ブレンワッシャ 8mm	2	BW-01-0002	10
16	ロッドエンド SMR1 8	1	BW 03 0005	1	32	ブレーキホースセット	1		
17	六角ナット 8mmL	1	BW 02 0019	2	32 A	バンジョーボルト	2	09 071 010	1
18	六角ナット 8mm	1	BW 02 0020	2	32 B	シーリングワッシャ	4	00 07 0010	10
19	ソケットキャップスクリュー 8x25	2	BW 00 0094	4	32 C	45°バンジョー	1	09-071-009	1
20	リアキャリパーブラケットCOMP.	1	43101 GEF T00	1	32 D	25°バンジョー	1	09-071-008	1
20-A	ブラケットスリーブ	1	43114-GEF-T00	1	32 F	ブレーキホース 600mm	1	06 080 0009	1
20-B	スナップリング 17mm	1	BW 01 0046	4	33	六角棒レンチ 4mm	1		
20-C	シムリング	1	BW 01 0048	1	34	六角棒レンチ 5mm	1		
21	ソケットキャップスクリュー 8X12	2	00 00 0047	4	35	六角棒レンチ 6mm	1		
22	リアホイールハブASSY.	1	06 08 164	1	36	タイラップ 200mm	2	09-071-042	10
22 A	リアホイールハブCOMP.	1	42600 165 T00	1	37	ブレーキフルード (BF 4)	1	06 08 0019	1
22 B	リアディスクローター	1	45223 181 T50	1					

リペアパーツはリペア品番にてご注文下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませお願い致します。

セット内容をご確認ください。

- △注意:作業に適した工具を用意する事。
- △注意:エンジン及びマフラーが冷えているのを確認する事。

△警告:水平な場所で車両を安定させる事。

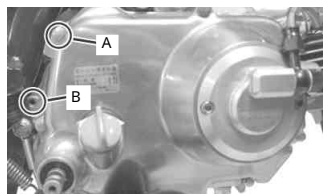
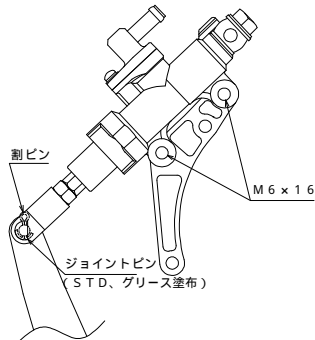
キックスターアームとSTDリアブレーキペダルからブレーキロッドを取り外します。

マスターシリンダーとマスターシリンダーブラケットをソケットキャップスクリューで裏側から規定トルクで締め付けます。

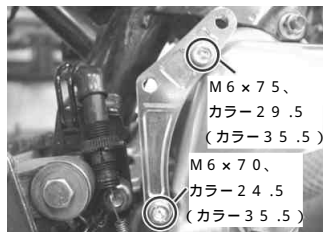
△注意:規定トルクを必ず守る事。

$T = 10\text{ N}\cdot\text{m}$

(1.0 kgf·m)



写真を参考にA、Bのボルトを取り外します。



M6 x 7.5、
カラー-2.9.5
(カラー-3.5.5)

M6 x 7.0、
カラー-2.4.5
(カラー-3.5.5)

(内はダイカストクラッチカバー使用時)

ノーマルクラッチカバーの場合

クラッチカバー、カラー2.9.5mm / 2.4.5mm、マスターシリンダーブラケットの順に取り付け付属のボルトで規定トルクまで締め付けます。

△注意:規定トルクを必ず守る事。

$T = 10\text{ N}\cdot\text{m}$

(1.0 kgf·m)

ダイカストクラッチカバーの場合

クラッチカバー、カラー3.5.5mm、マスターシリンダーブラケットの順に取り付け付属のボルトで規定トルクまで締め付けます。

△注意:規定トルクを必ず守る事。

$T = 10\text{ N}\cdot\text{m}$

(1.0 kgf·m)

マスターシリンダーのロアジョイントとリアブレーキペダルのアームをジョイントピン(STD)と割ピンでとめます。



マスターシリンダーのプッシュロッドを回転させブレーキペダルの位置を調整し、六角ナットを締め付けロックします。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$T = 10\text{ N}\cdot\text{m}$ (1.0 kgf·m)

キックスターアームを取り付けます。

△注意:規定トルクを必ず守る事。

$T = 12\text{ N}\cdot\text{m}$ (1.2 kgf·m)

メンテナンススタンド等を使用してリアタイヤを浮かせます。

△警告:水平な場所で車両を安定させる事。

リアアクスルナットを取り外し、リアアクスルシャフトを取り、リアホイールASSYを取り外します。



スイングアームがSTDタイプ使用の車両は、アクスルホルダー部のパネルストッパーを切断します。

△警告:目、手を必ず保護して作業を行う事。

当社製ディスク用アルミホイールにチューブとタイヤを取り付けます。

進行方向の有るタイヤは方向に注意して取り付けて下さい。

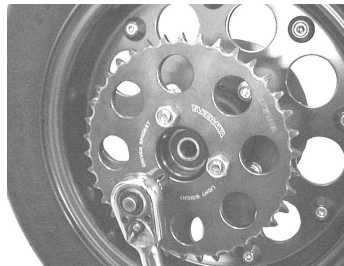
(エアバルブがチェーンライン側)



リアホイールにリアハブASSYをホイールキット付属のフランジキャップスクリューを用いて取り付け締め付けます。(エアバルブがディスクローターと反対側になる様に取り付けて下さい)

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$T = 27\text{ N}\cdot\text{m}$ (2.7 kgf·m)



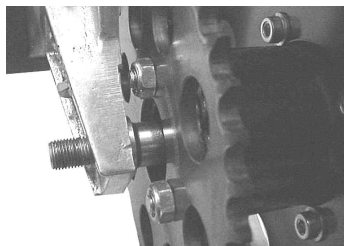
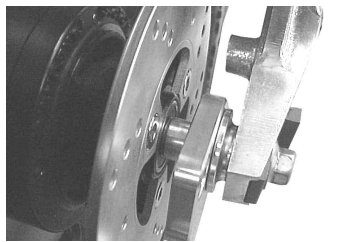
リアハブASSYにドリブンスプロケットをSTDナットを用いて取り付け締め付けます。

12V車両は、6V用ドリブンスプロケットが必要となります。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$T = 33\sim 36\text{ N}\cdot\text{m}$

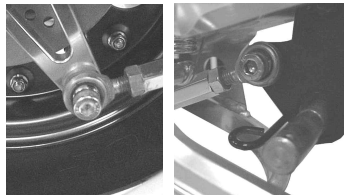
(3.3~3.6 kgf·m)



リアディスクローター側にキャリパーブラケット、スプロケット側にSTDカラーを挟みスイングアームにリアアクスルシャフトを通し、取り付け仮付けします。(リアアクスルシャフトに薄くグリースを塗布して下さい。)



キット内のロッドエンド(8mm左ネジ)に六角ナット(左ネジ)をねじ込みトルクロッドのマーク入り側に取り付け、反対側もロッドエンド(8mm右ネジ)左右のロッドエンドを平行になる様に取り付けます。ロッドエンド突き出し寸法を同じ長さにセットして下さい。



トルクロッドをフレームに取り付けたトルクロッドブラケットとキャリパーブラケットにソケットキャップスクリュー8X2.5を用いて取り付け締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$T = 25\text{ N}\cdot\text{m}$ (2.5 kgf·m)



キャリパーブラケットにリアキャリパーASSYをフラッドヘッドスクリューを用いて取り付け締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$T = 25\text{ N}\cdot\text{m}$

(2.5 kgf·m)

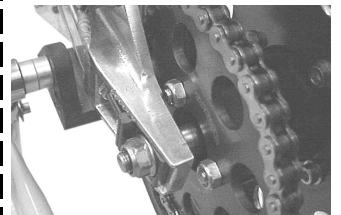


リアブレーキホースCOMPをバンジョー部にシーリングワッシャーで挟む様バンジョーボルトを用いてマスターシリンダーとリヤキャリパーASSYに取り付けボルトを規定トルクで締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$T = 13\sim 15\text{ N}\cdot\text{m}$

(1.3~1.5 kgf·m)



ドライブチェーン調整をし、リアアクスルナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$T = 40\sim 50\text{ N}\cdot\text{m}$

(4.0~5.0 kgf·m)



他の部分とブレーキホースが干渉しない様タイラップで固定し、余ったタイラップは、ニッパー等で切り取ります。



オイルカップCOMPにリザーバータンクステータブをブレンワッシャボタンヘッドスクリユーを用いて取り付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} \\ (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

シートを取り外します。

キャリアを取り外します。

当社製リアカウルキット取り付け車両

は、リアカウルを取り外します。

当社製リアカウルキット取り付け車両はシートステーのタップ部にリザーバータンクステータブをブレンワッシャ、ボタンヘッドスクリユーを用いて取り付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$$T = 23 \text{ N} \cdot \text{m} \\ (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

キャリア取り付け車両は、キャリアが付いていたタップ部に、リザーバータンクステータブを取り付けます。



オイルホースを取り回しを決めオイルホースをカットし、オイルカップのユニオンとマスターシリンダーCOMPのコネクタ部に取り付けホースクランプで固定します。

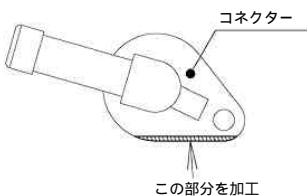
ダウンマフラーを装着する場合は、エア抜き作業要領を行って下さい。

Zスタイルマフラーを装着する場合は下記の作業を行って下さい。

Zスタイルマフラーを装着する場合

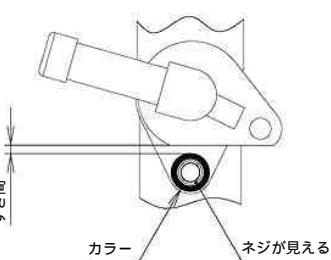
マスターシリンダーのコネクタのスクリユーを取り外します。

マスターシリンダーのコネクタを取り外し、下図の太線部分の箇所を、ヤスリ等を使用し、1mm程度削ります。



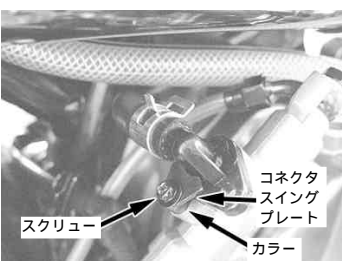
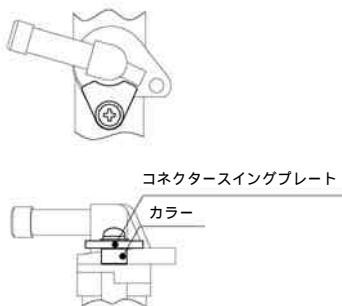
この部分を加工

削ったコネクタを写真と同じ向きにし、マスターシリンダーに取り付け、カラーとの干渉を確認します。



コネクタには個体差がありますので、1mm削っても干渉する場合は干渉しない程度まで削って下さい。

干渉が無い事を確認したら、コネクタスイングプレートを図の通りに取り付けます。



コネクタスイングプレートを取り付けた際、コネクタが浮いたり動いたりしない事を確認します。

確認し、問題なければ、スクリユーのネジ部にネジロック剤を塗布し、規定トルクまで締め付けます。

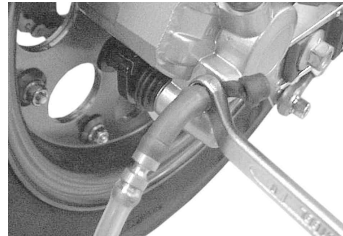
△注意:必ず規定トルクを守る事。

$$T = 1 \text{ N} \cdot \text{m} \\ (0.15 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

エア抜き作業要領

オイルカップのキャップ、ダイヤフラムプレート、ダイヤフラムを取り外し、ブレーキフルードをオイルカップ上限線まで補給します。

△注意:ブレーキフルードを振ったりして気泡を混入させない事。



リアキャリアのブリーダバルブに透明なブリーダホースをつなぎホースの反対側に適当なカップ等で受ける様にします。

ブリーダバルブを1/2回転緩めて、ブレーキペダルを踏み下ろす、放すを繰り返し操作し、ブリーダバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの操作を繰り返します。

オイルカップのブレーキフルード液量に注意して、新しいブレーキフルード液を補充しながら作業を行って下さい。

ブリーダバルブからエアが出なくなれば、ブレーキペダルを操作してエアの混入を確認します。エアの混入が無ければブリーダバルブを規定トルクで締め付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$$T = 6 \text{ N} \cdot \text{m} \\ (0.6 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

オイルカップ上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、ダイヤフラムプレートキャップを取り付けます。

△警告:ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。

当社製リアカウルキット取り付け車両は、リアカウルを取り付け、シートを取り付けます。

キャリア取り付け車両は、リザーバータンクステータブを取り外し、キャリアを取り付け、キャリアを取り付けている4本のボルトのうち1本をリザーバータンクステータブと共締めしオイルカップを取り付けます。

△注意:必ず規定トルクを守る事。

$$T = 24 \text{ N} \cdot \text{m} \\ (2.4 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

シートを取り付けます。

各部に付着した汚れをよく拭き取ります。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721 25 1357
FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>